

議事に移り、県より農業農村整備事業の現状報告が行われ、大会決議が大館市二井田真中土地改良区菅原事務局長の朗読の後拍手をもって採択され、議事を終了した。その後、大仙市大曲土地改良区判田理事長より緊急動議が出された。動議の内容は、来年実施される参議院通常選挙において、全国比例区では進藤金日子氏、秋田選挙区では石井浩郎氏を推薦するというものであった。会議の参加者全員の拍手で推薦が認められ、これを受けて進藤金日子氏と石井浩郎氏が挨拶を行っ

た。最後に畠山副会長が閉会を宣言して、大会は無事終了した。



▲緊急動議

採択された大会決議の各項目の概要と表彰者は次のとおり。

大会決議

- ・ 当初予算の所要額確保と、補正予算における追加的措置
- ・ TPPの影響の見極めと、国内農家経営に対する支障の抑止
- ・ 農地中間管理機構との連携による農地集積・集約化や農地整備の推進
- ・ 多面的機能の十分な発揮、及び日本型直接支払制度の充実と予算確保
- ・ ため池などの防災・減災対策、戦略的保全管理の推進
- ・ 土地改良区の運営基盤の強化、管理体制の充実に向けた支援への取り組み
- ・ 小水力発電などによる再生可能エネルギーの活用推進に向けた施策の充実

土地改良功労表彰(知事表彰)

【団体】

◇由利本荘市矢島町土地改良区(理事長 佐藤 實)

◇秋田県仙南土地改良区(理事長 鈴木 敏夫)

【個人】

畑山 傳一(秋田県仙北南部土地改良区理事長)

長谷山重吉(羽後町土地改良区理事)

鈴木 純子(昭和土地改良区会計主任)

土地改良功績者表彰(会長表彰)

◇高瀬 克康(かづの土地改良区前理事)

◇今野 齋(能代南土地改良区副理事長)

◇戸部 昭(男鹿市渡部土地改良区理事)

◇佐藤 龍一(秋田県七滝土地改良区理事)

◇菅原 孝(平鹿町土地改良区副理事長)

21世紀土地改良区創造運動表彰

【県知事賞】

雄勝郡山田五ヶ村堰土地改良区(理事長 大坂 芳市)

【奨励賞】

新城川土地改良区(理事長 安田 友一)

由利本荘市土地改良区(理事長 正木 正一)



納得 納得のプラン

●納得その1

◆農業用施設賠償責任保険の保険料の計算は簡単!

●納得その2

◆役員・職員以外の方に

- ①土地改良区の夫役等として、組合員による草刈・泥上げ等に従事する方への傷害保険
- ②期間雇用の方への傷害保険

◆役員・職員の方に

- ③役員・職員の方に限定した傷害保険
- 各プランとも新たなプランを設定し、豊富なコースの中からお選びいただけます。

●納得その3

◆傷害保険は、団体加入のスケールメリットとして割引15%を適用しています。

[問合せ先] 総務企画部 総務企画班 TEL.018-888-2714

引受保険会社：三井住友海上 取扱幹事代理店：東北リスクマネジメント

[更新手続き] 2月末日までとなっておりますので、後日、加入申込票を送付いたします。

※上記は、農業用施設賠償責任保険と団体傷害保険の特徴を説明したものです。詳しくは商品パンフレットをご覧ください。
また、農業用施設賠償は昨年と同様ですが、延長距離に変更がありましたら別途お見積り致しますのでご連絡下さい。

全国水土里ネット会長会議顧問

進藤かねひこ氏が 県内各支部で 講演された!

今年度は、11月17日の仙北支部を皮切りに、12月8日まで県内9会場において、延べ857名の関係者が参加し盛会に終了することができた。



<講演を行う進藤かねひこ氏>

■全県共通テーマ

全国水土里ネット会長会議顧問の進藤かねひこ氏（前農林水産省農村振興局中山間地域振興課長）による講演。

演題：「秋田の幸せ」が「未来の日本の幸せ」につながる！
～今を生きるみんなのために、未来の子供たちのために！～



▲高貝会長のあいさつ



▲受講者の様子（山本支部）

■各支部の日程及び主な個別テーマ（敬称略）

仙北（職員）	11月17日	「マイナンバー制度対策セミナー」 ～重要な情報を守るセキュリティ対策のポイント～	キャンノマーケティングジャパン(株) 東北ビジネスソリューション本部 阿部 桂久
秋田（職員）	11月19日	「マイナンバー制度対策セミナー」 ～重要な情報を守るセキュリティ対策のポイント～	キャンノマーケティングジャパン(株) 東北ビジネスソリューション本部 阿部 桂久
平鹿（役職員）	11月25日	出会いに学んだこと (農業から野球そして農業)	北秋田市鷹巣土地改良区 理事長 成田 光弘
仙北（役員）	11月30日～ 12月1日	国営事業の今昔	東北農政局 田沢二期農業水利事業所 所長 工藤 敏光
雄勝（役職員）	12月1日	あきた未来総合戦略について	秋田県雄勝地域振興局 局長 藤原 元吉
鹿角、大館・ 北秋田（役職員）	12月3日～ 12月4日	陽気な母さんたちの挑戦！	陽気な母さんの店 株式会社 代表取締役 石垣 一子
山本（役職員）	12月4日	日本の農業が外国の農業と比べてどのよう にしたら生き残れるか	秋田県立大学 生物資源科学部 生物環境科学科 教授 長濱健一郎
由利（役職員）	12月7日	御田の方について	(株)岩城 天鷲村事業課 天鷲サポートマネージャー 佐々木裕三
秋田（役員）	12月8日	ほ場整備後の活用策について	秋田県秋田地域振興局農林部農業振興普及課 副主幹 工藤 英明

平成28年1月7日「秋田県協和土地改良区」(新設)誕生

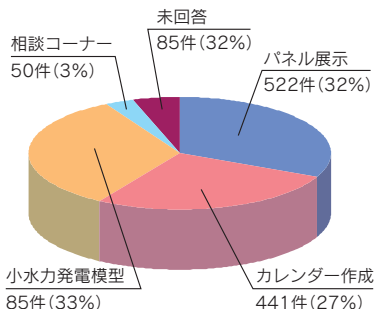
- 合併した土地改良区：大仙市協和小種、大仙市協和
- 事務 所：大仙市協和境字野田4（大仙市役所協和支所内） TEL・FAX 018-892-3200
- 理事 長：加藤 久 孝（元大仙市協和土地改良区理事長）
- 副理事 長：加藤 末 道（元大仙市協和小種土地改良区理事長）

第138回秋田県種苗交換会協賛展示 「農業農村整備フェア」アンケート結果



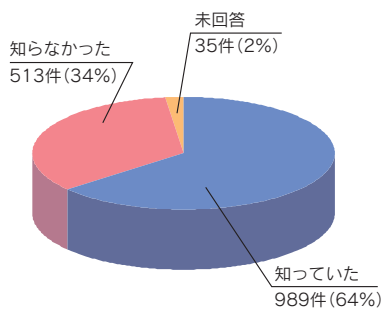
鹿角市トレーニングセンターアルパスを主会場に開催された今年の種苗交換会。水土里ネット秋田と秋田県、東北農政局、秋田花まるっグリーンツーリズム推進協議会が共同で行う「農業農村整備フェア」には約4,000人が訪れ、1,537人にアンケートのご協力いただきました。

■「農業農村整備フェア」の中で、一番印象に残ったコーナーや展示は何でしたか？



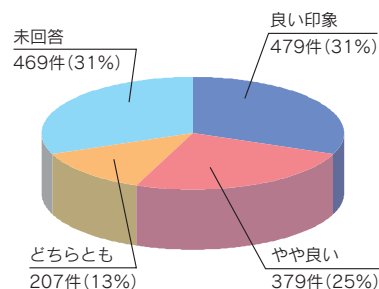
「小水力発電は、毎回模型が進化していて面白い」と毎年の関心事になるほど、小水力発電模型は沢山の方の興味を引いていたように思える。

■「水土里ネット(土地改良区・土地改良事業団体連合会)」という組織をご存じでしたか？



年々認知度が高くなっているが、農業関係職以外の一般の方々にあまり知られておらず、もっと広い範囲に向けたより良い活動のPRを行っていくべきではないかと感じた。

■先の質問で「知っている」と答えた方に質問です。「水土里ネット」についてどんな印象をお持ちですか？



また、「来年も参加して頂けますか」という問いに関しては「訪問したい」が83%、「どちらとも言えない」が7%となり、来年の湯沢市での開催はこのアンケート結果をもとに更なる魅力アップを目指して行きたいと思えます。(詳しくは本会ホームページに掲載します)

平成27年度 秋田の原風景を守り継ぐフォーラム

守るべ！おらほの田んぼ2015

11月24日、秋田県と秋田県多面的機能支援協議会は、大仙市の仙北ふれあい文化センターで、「秋田の原風景を守り継ぐフォーラム」を開催しました。このフォーラムは多面的機能支払交付金及び中山間地域等直接支払交付金を実施している活動組織等が一堂に会し、組織同士の情報交換をすることで、集まった組織が自らの地域を見直し、その中で新たな実施活動にも取り組むことができるきっかけとしていただくことを目的に、今年度初めて開催しました。

フォーラムには全県の農地等の環境保全活動を行う組織の方々を中心に800名以上の参加をいただき、「秋田の原風景を守り継ぐ優良表彰」も併せて行われ、県内5組織が表彰されました。

また、独立行政法人「農研機構」(農業・食品産業技術総合研究機構)農村工学研究所の遠藤和子主任研究員から「地域資源を活かした農村の活性化～プラスαが育まれる仕組みを大切に～」と題して基調講演を行っていただいた他、表彰された活動組織の方々から取組事例を発表していただきました。

今後、参加された皆様が農地維持や農業・農村の多面的機能の発揮に向けて模範となる活動を展開し、顕著な実績を上げている活動事例を参考に、その取組を魅力ある農山村振興に役立てていただけることを期待します。

参加者へのアンケート結果からは、9割以上の方から「事例報告に興味をもった」「今後の参考になった」と回答が得られ、多くの方から今後もフォーラムを継続してほしいとコメントが寄せられました。

<秋田県農林水産部農山村振興課>



会場の様子



表彰を受けた方々



活動事例紹介コーナー

会長 高貝 久遠
 副会長 正木 正一
 ” 畠山 清俊
 専務理事 清野 弘久
 常務理事 水戸 憲光
 理事 長谷部 誠
 ” 田中 長
 ” 田口 信一
 ” 大坂 芳市
 ” 柴田康二郎
 ” 松田 知己
 ” 鈴木 清道
 総括監事 藤井 弘道
 監事 小川 善信
 外職員 一同

今年もよろしくお祈りします。

平成28年



※秋田市総社神社の特大絵馬

2015 語り部交流会inあきた — 農業農村の「水のつながり」は「人のつながり」—

日時 平成28年1月28日(木) 13:30~16:00

会場 横手市平鹿生涯学習センター 講堂

入場無料 (定員200名)

参加される方は事前に平鹿地域振興局農林部
中村専門員にお申し込み下さい

■基調講演 水で結ばれた水系社会 ~山城堰に学ぶ~

ふるさと水と土指導員/あきた森づくり活動サポートセンター所長 菅原徳蔵氏

■実践報告 山城堰と堰根祭り Akitaふるさと活力人/山城水系土地改良区職員 太田剛史氏

森と水と子ども 森林インストラクター/横手市立黒川小学校校長 酒井 浩氏

地域の水の保全・酒造り 浅舞酒造社氏/平鹿町土地改良区理事 森谷康市氏

主催：秋田県土地改良事業団体連合会平鹿支部、秋田県平鹿地域振興局農林部

後援：横手市、秋田県土地改良事業団体連合会、あきた食料・環境・ふるさとを考える地球人会議

連 合 会 日 誌

1月18日	都道府県土地改良事業団体連合会長・事務責任者合同会議	東京都
1月22日	秋田県土地改良事業団体職員会役員会	秋田市
1月29日	秋田県農地集団化推進協議会平成27年度第2回理事会	秋田市
2月1日	平成27年度第2回秋田県農村振興技術連盟研修会	秋田市
2月5日	平成27年度災害復旧技術向上のための講習	秋田市「県庁第二庁舎」
2月5日	平成27年度秋田市農業大賞表彰式	秋田市
2月22日	本会第4回理事会	本会「第1会議室」
3月22日	本会第58回通常総会	秋田市「秋田県社会福祉会館」
3月25日	全国水土里ネット総会	東京都

編 集 後 記

皆様、明けましておめでとうございます。お正月、県南にある実家に帰省したときに、雪が積もってなくてビックリしました。暖冬万歳ですが、4年くら

い前に2~3月がすごく荒れたことを思い出すとヒヤヒヤします。「一年の計は元旦にあり」とも言いますので、しっかりと計画を立て、有意義な1年にしましょう。今年も何卒よろしくお祈り致します。(事業調整センター◇寺山)